

# 令和4年度 第1回やまなしプラスチックスマート連絡協議会

## 【日時】

令和4年7月28日（木曜日） 13時30分～15時00分

## 【場所】

やまなし地域づくり交流センター 4階大会議室（甲府市丸の内2-35-1）

## 【内容】

19名の委員（オンライン出席を含む）が参加し、行政や各団体におけるプラスチック対策の情報共有及び、協議会の今後の取組についてなど、以下の点について意見を交わしました。

### 1. やまなしプラスチックスマート連絡協議会の規約の改正

- ・ 加入に伴う団体等の変更  
「山梨県中小企業団体中央会」の加入  
「海ごみゼロ運動プロジェクトやまなし実行委員会」の加入  
令和4年7月28日施行

### 2. 県の事業報告

- ①令和3年度マイクロプラスチック河川調査の結果について
- ②令和4年度事業について
  - ・ 海洋プラスチックごみ発生抑制対策事業費補助金
  - ・ 令和4年度マイクロプラスチック河川調査
  - ・ 流域他県と連携した環境美化啓発イベントツアー
  - ・ プラスチックごみ問題普及啓発ポスター
  - ・ トランク・ミュージアムの無償貸出

### 3. 協議会団体等の事業・成果報告

- NPO 法人マイプラ対策室  
「紙ストロー普及の取組」
  - ・ NPO 法人マイプラ対策室の変遷
  - ・ 紙ストローの開発と普及の取組  
2020年にFSC認証紙ストロー製品化（日本初）
  - ・ 今後のプラスチック代替製品の展望  
紙ストローの包装材を「PP素材」から「紙」へ  
紙ハンガーや木製歯ブラシの開発

#### ○生活協同組合パルシステム山梨

「パルシステムグループとしてのプラスチックごみ排出抑制の取組」

- ・商品包材での削減取り組み  
浴用製品（ボディソープ）で国内初の FSC 認証の紙製容器採用  
ペットボトルを再生利用した再生 PET を冷凍食品の包材の一部で使用  
トイレットペーパーの持ち手削減
- ・山梨独自の取扱商品での事例  
いちごの容器をバガス（さとうきびを圧縮した際に発生する繊維質の絞りかす）を含んだ容器に変更
- ・物流資材での削減取り組み  
商品を送る際に使用する折りたたみ式コンテナの一部に再生プラスチックを使用したものの試験運用を開始

#### 4. その他

##### ○山梨県一般廃棄物協会

- ・やまなしプラスチックスマート連絡協議会構成団体を対象に、今後のプラスチックごみ対策の参考とするため、容器包装リサイクル法に基づく指定保管施設の見学会を企画した。
- ・見学会では、回収されたプラスチック製品を選別し、プレス機で圧縮、梱包されるまでの過程を見学する。

##### ○山梨マイクロプラスチック削減プロジェクト

- ・8月20日と21日に、YBS 本社で八ヶ岳 SDGs コミュニティとの連携で「山梨 SDGs ウィーク 2022」が開催される。
- ・プラスチック関係では、映画「マイクロプラスチックストーリー」の吹き替え版の会场上映を行う。
- ・その他にも会場等で色々な SDGs 関連のカードゲームやボードゲームなどもプログラムされている。

#### 【構成団体からのご意見】

##### <県の事業について>

- マイクロプラスチック河川調査で、下流の都県に流れる地点を毎年調査することで、隣接都県に山梨県からマイクロプラスチックがどの程度流出しているのかを調査することもできると思うので、検討していただきたい。

##### <協議会団体等の事業・成果報告について>

- プラスチックから紙ストローへという動きはぜひ広めてほしい。
- 製品開発は難しい面もあると思うが、チャレンジを続けていただきたい。
- 子ども達にプラスチック代替品があることを教えるのは良いことだと思う。消費者が意識をもってプラスチック代替品を使うことが必要である。